

JAEA-Data/Code 2012-008

超深地層研究所計画

瑞浪超深地層研究所 研究坑道におけるボーリングデータ集

正誤表

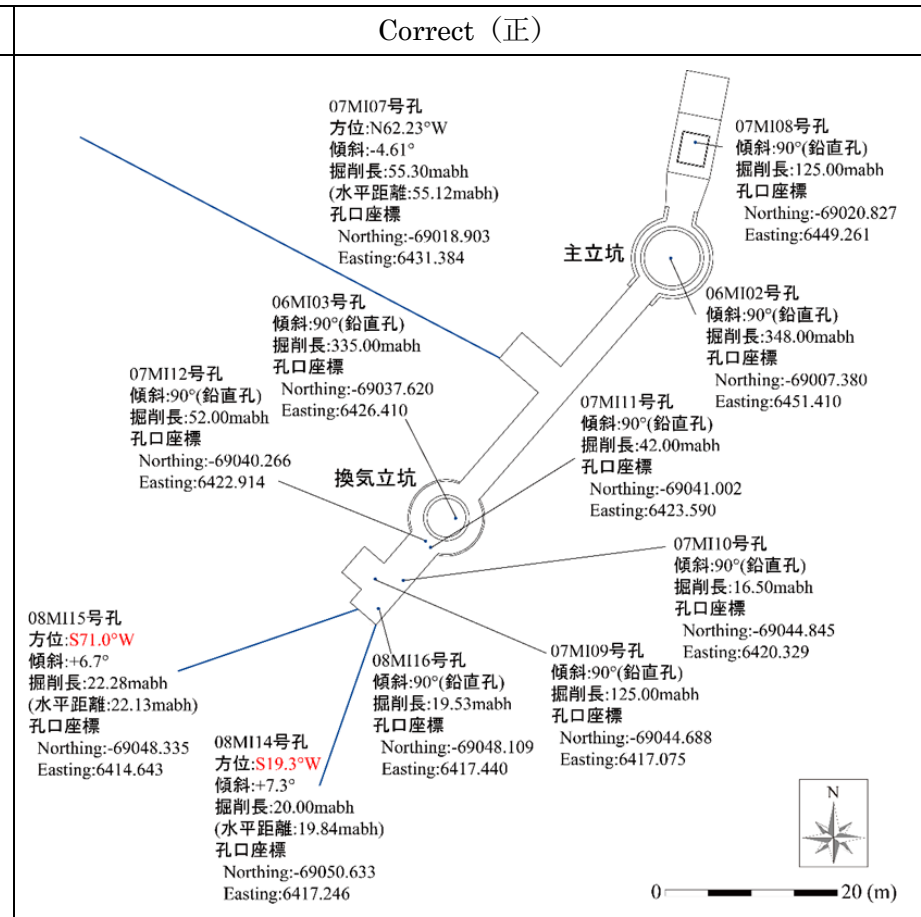
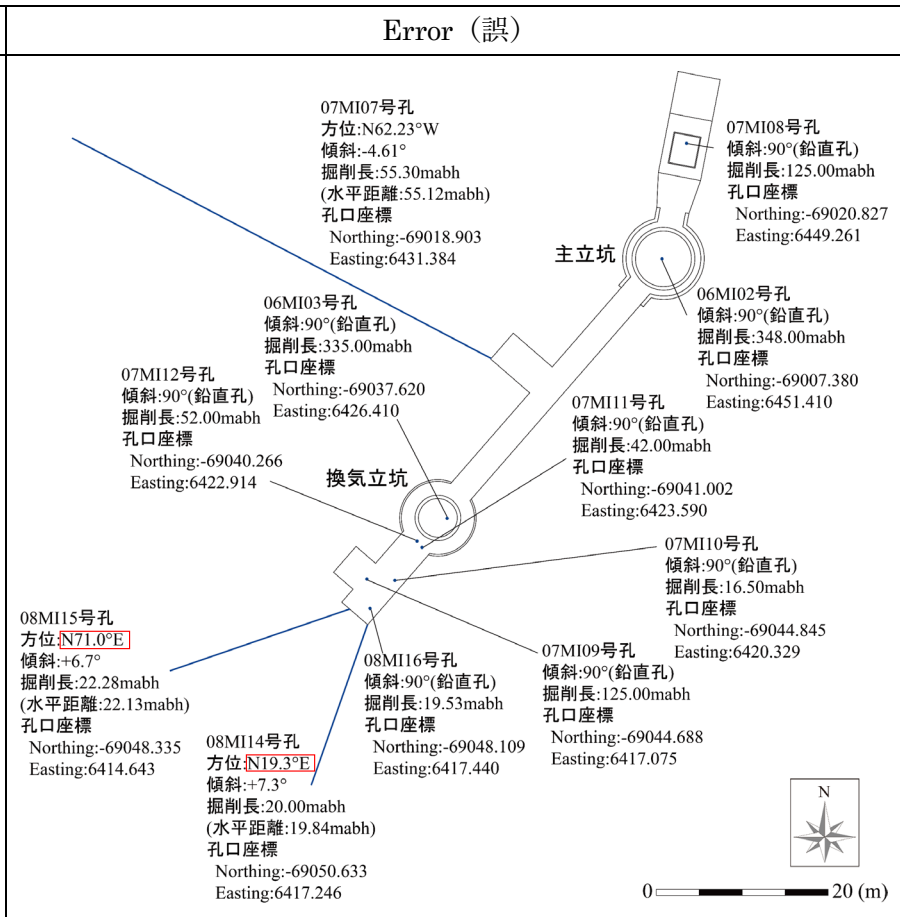
List of errata

Mizunami Underground Research Laboratory Project

Data Compilation of Boreholes in Shafts and Research Galleries

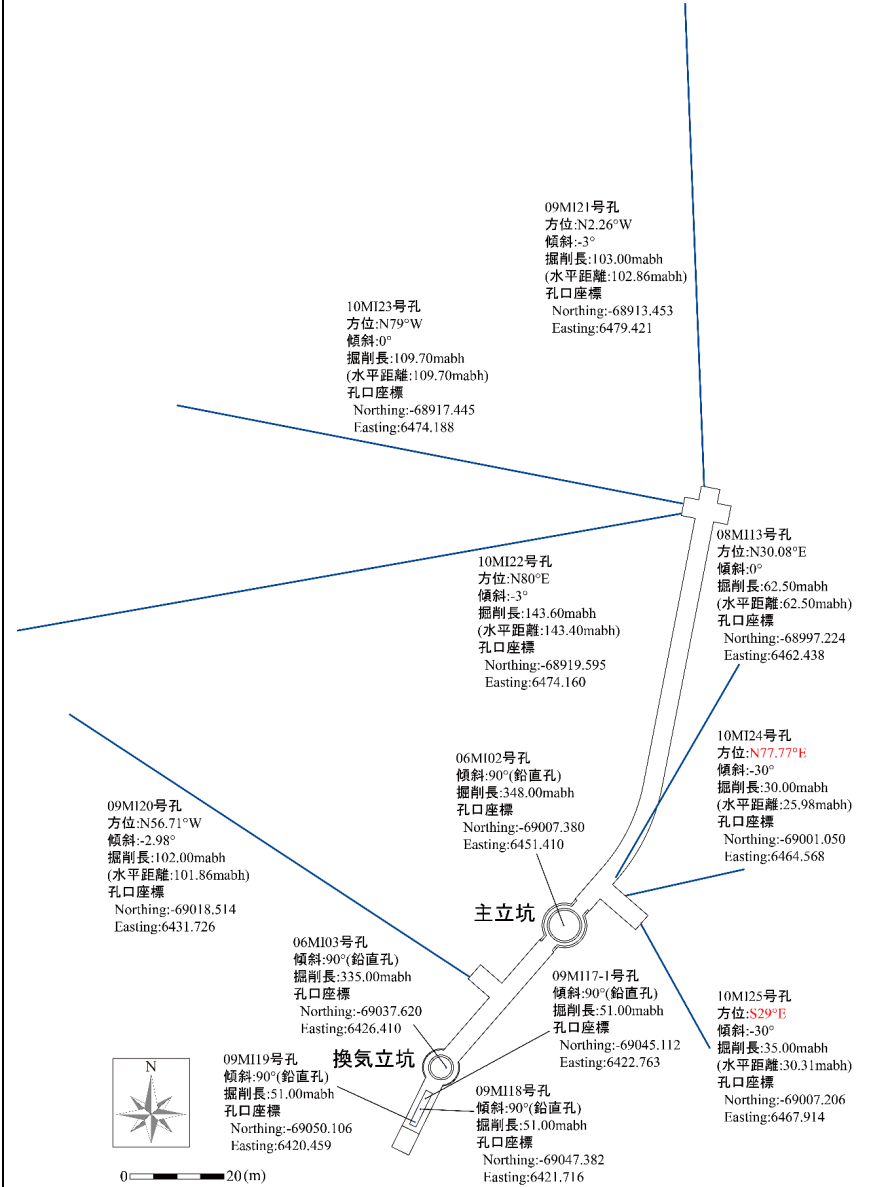
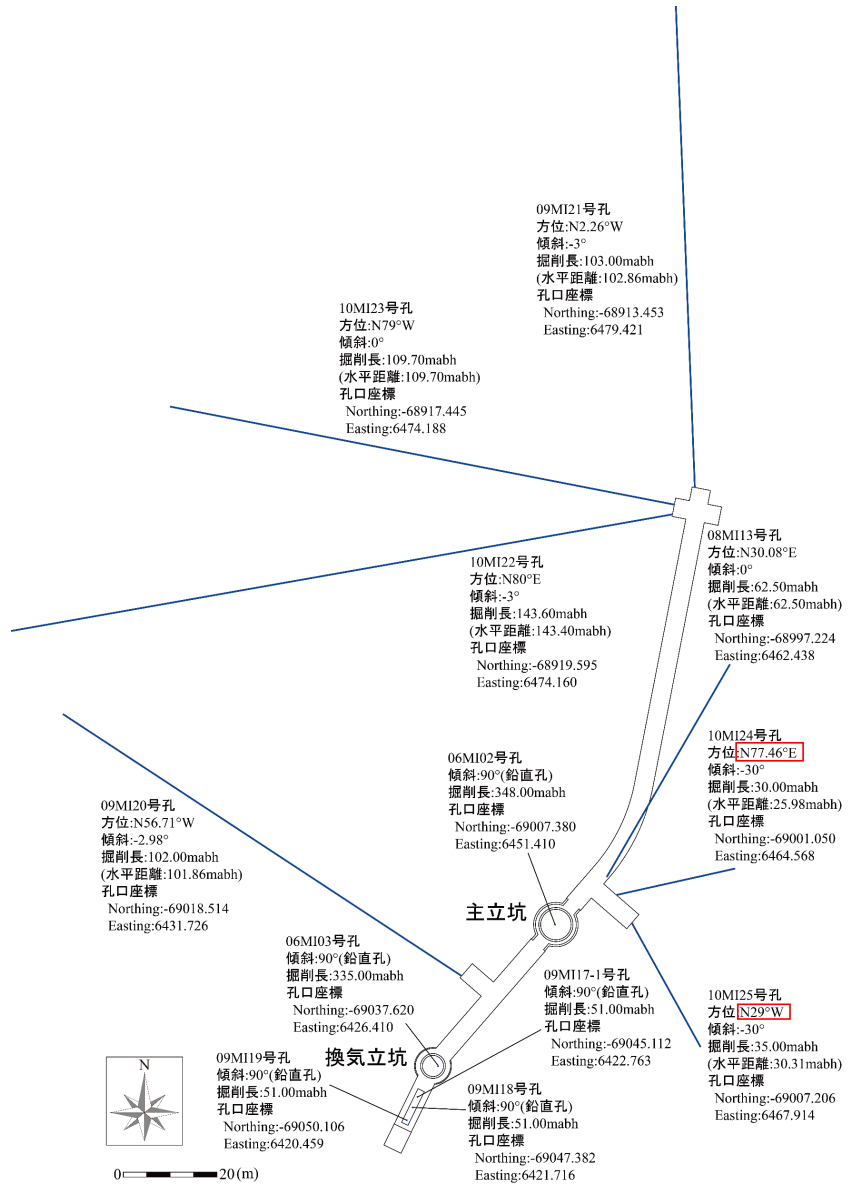
P.4

図 1-4



P.5

図 1-5



Page (ページ)	Error (誤)	Correct (正)																																
<p>P.7 表 2.1-1</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="371 193 568 284">目的</td> <td data-bbox="568 193 1211 284">地表からの調査予測研究段階(第1段階)において得られた調査研究成果を参照しながら、研究坑道の掘削と並行して周辺の地質環境の連続モニタリングを行い、研究坑道の掘削が周辺の深部地質に与える影響を詳細に把握する。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 284 568 331">実施場所</td> <td data-bbox="568 284 1211 331">深度 100m 予備ステージ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 331 568 379">期間</td> <td data-bbox="568 331 1211 379">2005年6月～10月</td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 379 568 427">孔口座標</td> <td data-bbox="568 379 1211 427">世界測地系 ・X:-69020.790 Y:6434.084 Z:101.097</td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 427 568 491">方位傾斜</td> <td data-bbox="568 427 1211 491">・孔口:方位 N75°W 傾斜 -25° ・最終深度:方位 <b>N68°50W</b> 傾斜 -26.76°</td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 491 568 539">掘削長</td> <td data-bbox="568 491 1211 539">・最終深度:86mabh</td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 539 568 587">掘削孔径</td> <td data-bbox="568 539 1211 587">・最終孔径:HQ(98.4mm)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="371 587 568 738">調査内容</td> <td data-bbox="568 587 1211 738">1)ボーリング掘削(HQ:86mabh) 2)コア観察 3)BTV観察 4)孔内検層(孔径, 孔曲がり) 5)地下水採水装置設置</td> </tr> </table>	目的	地表からの調査予測研究段階(第1段階)において得られた調査研究成果を参照しながら、研究坑道の掘削と並行して周辺の地質環境の連続モニタリングを行い、研究坑道の掘削が周辺の深部地質に与える影響を詳細に把握する。	実施場所	深度 100m 予備ステージ	期間	2005年6月～10月	孔口座標	世界測地系 ・X:-69020.790 Y:6434.084 Z:101.097	方位傾斜	・孔口:方位 N75°W 傾斜 -25° ・最終深度:方位 <b>N68°50W</b> 傾斜 -26.76°	掘削長	・最終深度:86mabh	掘削孔径	・最終孔径:HQ(98.4mm)	調査内容	1)ボーリング掘削(HQ:86mabh) 2)コア観察 3)BTV観察 4)孔内検層(孔径, 孔曲がり) 5)地下水採水装置設置	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1279 193 1476 284">目的</td> <td data-bbox="1476 193 2119 284">地表からの調査予測研究段階(第1段階)において得られた調査研究成果を参照しながら、研究坑道の掘削と並行して周辺の地質環境の連続モニタリングを行い、研究坑道の掘削が周辺の深部地質に与える影響を詳細に把握する。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1279 284 1476 331">実施場所</td> <td data-bbox="1476 284 2119 331">深度 100m 予備ステージ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1279 331 1476 379">期間</td> <td data-bbox="1476 331 2119 379">2005年6月～10月</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1279 379 1476 427">孔口座標</td> <td data-bbox="1476 379 2119 427">世界測地系 ・X:-69020.790 Y:6434.084 Z:101.097</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1279 427 1476 491">方位傾斜</td> <td data-bbox="1476 427 2119 491">・孔口:方位 N75°W 傾斜 -25° ・最終深度:方位 <b>N75°50W</b> 傾斜 -26.76°</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1279 491 1476 539">掘削長</td> <td data-bbox="1476 491 2119 539">・最終深度:86mabh</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1279 539 1476 587">掘削孔径</td> <td data-bbox="1476 539 2119 587">・最終孔径:HQ(98.4mm)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1279 587 1476 738">調査内容</td> <td data-bbox="1476 587 2119 738">1)ボーリング掘削(HQ:86mabh) 2)コア観察 3)BTV観察 4)孔内検層(孔径, 孔曲がり) 5)地下水採水装置設置</td> </tr> </table>	目的	地表からの調査予測研究段階(第1段階)において得られた調査研究成果を参照しながら、研究坑道の掘削と並行して周辺の地質環境の連続モニタリングを行い、研究坑道の掘削が周辺の深部地質に与える影響を詳細に把握する。	実施場所	深度 100m 予備ステージ	期間	2005年6月～10月	孔口座標	世界測地系 ・X:-69020.790 Y:6434.084 Z:101.097	方位傾斜	・孔口:方位 N75°W 傾斜 -25° ・最終深度:方位 <b>N75°50W</b> 傾斜 -26.76°	掘削長	・最終深度:86mabh	掘削孔径	・最終孔径:HQ(98.4mm)	調査内容	1)ボーリング掘削(HQ:86mabh) 2)コア観察 3)BTV観察 4)孔内検層(孔径, 孔曲がり) 5)地下水採水装置設置
目的	地表からの調査予測研究段階(第1段階)において得られた調査研究成果を参照しながら、研究坑道の掘削と並行して周辺の地質環境の連続モニタリングを行い、研究坑道の掘削が周辺の深部地質に与える影響を詳細に把握する。																																	
実施場所	深度 100m 予備ステージ																																	
期間	2005年6月～10月																																	
孔口座標	世界測地系 ・X:-69020.790 Y:6434.084 Z:101.097																																	
方位傾斜	・孔口:方位 N75°W 傾斜 -25° ・最終深度:方位 <b>N68°50W</b> 傾斜 -26.76°																																	
掘削長	・最終深度:86mabh																																	
掘削孔径	・最終孔径:HQ(98.4mm)																																	
調査内容	1)ボーリング掘削(HQ:86mabh) 2)コア観察 3)BTV観察 4)孔内検層(孔径, 孔曲がり) 5)地下水採水装置設置																																	
目的	地表からの調査予測研究段階(第1段階)において得られた調査研究成果を参照しながら、研究坑道の掘削と並行して周辺の地質環境の連続モニタリングを行い、研究坑道の掘削が周辺の深部地質に与える影響を詳細に把握する。																																	
実施場所	深度 100m 予備ステージ																																	
期間	2005年6月～10月																																	
孔口座標	世界測地系 ・X:-69020.790 Y:6434.084 Z:101.097																																	
方位傾斜	・孔口:方位 N75°W 傾斜 -25° ・最終深度:方位 <b>N75°50W</b> 傾斜 -26.76°																																	
掘削長	・最終深度:86mabh																																	
掘削孔径	・最終孔径:HQ(98.4mm)																																	
調査内容	1)ボーリング掘削(HQ:86mabh) 2)コア観察 3)BTV観察 4)孔内検層(孔径, 孔曲がり) 5)地下水採水装置設置																																	

P.85  
表 2.10-1

目的	水平孔および鉛直孔を掘削し、所定の掘削長において応力解放による初期応力測定、岩芯採取、室内物理試験・力学試験を行い、測定地点周辺の岩盤の物理・力学特性を把握することを目的とする。
実施場所	深度 200m 換気立坑側ボーリング横坑
期間	2008 年 10 月～12 月
孔口座標	世界測地系 ●08MI14 号孔 ・X:-69050.633 Y:6417.246 Z:2.392 ●08MI15 号孔 ・X:-69048.335 Y:6414.643 Z:2.390 ●08MI16 号孔 ・X:-69047.109 Y:6417.440 Z:1.056
方位傾斜	●08MI14 号孔 ・孔口:方位 <b>N19.3°E</b> 傾斜 +7.3° ●08MI15 号孔 ・孔口:方位 <b>N71.0°E</b> 傾斜 +6.7° ●08MI16 号孔 ・孔口:鉛直孔
掘削長	●08MI14 号孔 ・最終深度:20.0mabh ●08MI15 号孔 ・最終深度:22.28mabh ●08MI16 号孔 ・最終深度:19.53mabh
掘削孔径	●08MI14 号孔, 08MI15 号孔, 08MI16 号孔 ・最終孔径:HQ(98.4mm)
調査内容	●08MI14 号孔, 08MI15 号孔 1)ボーリング掘削(HQ:20.0mabh, HQ:22.28mabh) 2)コア観察 3)BTV 観察 4)孔内検層(孔曲がり) 5)原位置初期応力測定(応力解放法) ●08MI16 号孔 1)ボーリング掘削(HQ:19.53mabh) 2)コア観察 3)BTV 観察 4)孔内検層(孔曲がり)

※08MI16 号孔は傾斜計および応力計設置のため、後に東濃地震科学研究所(TRIES)へ譲渡

目的	水平孔および鉛直孔を掘削し、所定の掘削長において応力解放による初期応力測定、岩芯採取、室内物理試験・力学試験を行い、測定地点周辺の岩盤の物理・力学特性を把握することを目的とする。
実施場所	深度 200m 換気立坑側ボーリング横坑
期間	2008 年 10 月～12 月
孔口座標	世界測地系 ●08MI14 号孔 ・X:-69050.633 Y:6417.246 Z:2.392 ●08MI15 号孔 ・X:-69048.335 Y:6414.643 Z:2.390 ●08MI16 号孔 ・X:-69047.109 Y:6417.440 Z:1.056
方位傾斜	●08MI14 号孔 ・孔口:方位 <b>S19.3°W</b> 傾斜 +7.3° ●08MI15 号孔 ・孔口:方位 <b>S71.0°W</b> 傾斜 +6.7° ●08MI16 号孔 ・孔口:鉛直孔
掘削長	●08MI14 号孔 ・最終深度:20.0mabh ●08MI15 号孔 ・最終深度:22.28mabh ●08MI16 号孔 ・最終深度:19.53mabh
掘削孔径	●08MI14 号孔, 08MI15 号孔, 08MI16 号孔 ・最終孔径:HQ(98.4mm)
調査内容	●08MI14 号孔, 08MI15 号孔 1)ボーリング掘削(HQ:20.0mabh, HQ:22.28mabh) 2)コア観察 3)BTV 観察 4)孔内検層(孔曲がり) 5)原位置初期応力測定(応力解放法) ●08MI16 号孔 1)ボーリング掘削(HQ:19.53mabh) 2)コア観察 3)BTV 観察 4)孔内検層(孔曲がり)

※08MI16 号孔は傾斜計および応力計設置のため、後に東濃地震科学研究所(TRIES)へ譲渡

Page (ページ)	Error (誤)	Correct (正)																																
P.109 表 2.12-1	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="383 193 555 252">目的</td> <td data-bbox="555 193 1200 252">深度 300m 予備ステージにおいて、水質観測装置を設置し、地下水の地球化学的連続モニタリングを実施するために行う。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="383 252 555 304">実施場所</td> <td data-bbox="555 252 1200 304">深度 300m 予備ステージ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="383 304 555 357">期間</td> <td data-bbox="555 304 1200 357">2009 年 6 月～9 月</td> </tr> <tr> <td data-bbox="383 357 555 410">孔口座標</td> <td data-bbox="555 357 1200 410">世界測地系 ・X:-69018.514 Y:6431.726 Z:-97.826</td> </tr> <tr> <td data-bbox="383 410 555 469">方位傾斜</td> <td data-bbox="555 410 1200 469">           ・孔 口:方位 N56.71°W 傾斜 -3°            ・最終深度:方位 N33.29°W 傾斜 -2.98°         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="383 469 555 521">掘削長</td> <td data-bbox="555 469 1200 521">最終深度:102.0mabh</td> </tr> <tr> <td data-bbox="383 521 555 564">掘削孔径</td> <td data-bbox="555 521 1200 564">最終孔径:HQ(98.4mm)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="383 564 555 740">調査内容</td> <td data-bbox="555 564 1200 740">           1)ボーリング掘削(HQ:102.0mabh)            2)コア観察            3)BTV 観察            4)孔内検層(孔径, 孔曲がり, 電磁フローメータ)            5)水理試験            6)水質観測装置設置         </td> </tr> </table>	目的	深度 300m 予備ステージにおいて、水質観測装置を設置し、地下水の地球化学的連続モニタリングを実施するために行う。	実施場所	深度 300m 予備ステージ	期間	2009 年 6 月～9 月	孔口座標	世界測地系 ・X:-69018.514 Y:6431.726 Z:-97.826	方位傾斜	・孔 口:方位 N56.71°W 傾斜 -3° ・最終深度:方位 N33.29°W 傾斜 -2.98°	掘削長	最終深度:102.0mabh	掘削孔径	最終孔径:HQ(98.4mm)	調査内容	1)ボーリング掘削(HQ:102.0mabh) 2)コア観察 3)BTV 観察 4)孔内検層(孔径, 孔曲がり, 電磁フローメータ) 5)水理試験 6)水質観測装置設置	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1290 193 1462 252">目的</td> <td data-bbox="1462 193 2107 252">深度 300m 予備ステージにおいて、水質観測装置を設置し、地下水の地球化学的連続モニタリングを実施するために行う。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1290 252 1462 304">実施場所</td> <td data-bbox="1462 252 2107 304">深度 300m 予備ステージ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1290 304 1462 357">期間</td> <td data-bbox="1462 304 2107 357">2009 年 6 月～9 月</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1290 357 1462 410">孔口座標</td> <td data-bbox="1462 357 2107 410">世界測地系 ・X:-69018.514 Y:6431.726 Z:-97.826</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1290 410 1462 469">方位傾斜</td> <td data-bbox="1462 410 2107 469">           ・孔 口:方位 N56.71°W 傾斜 -3°            ・最終深度:方位 N56.71°W 傾斜 -2.98°         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1290 469 1462 521">掘削長</td> <td data-bbox="1462 469 2107 521">最終深度:102.0mabh</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1290 521 1462 564">掘削孔径</td> <td data-bbox="1462 521 2107 564">最終孔径:HQ(98.4mm)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1290 564 1462 740">調査内容</td> <td data-bbox="1462 564 2107 740">           1)ボーリング掘削(HQ:102.0mabh)            2)コア観察            3)BTV 観察            4)孔内検層(孔径, 孔曲がり, 電磁フローメータ)            5)水理試験            6)水質観測装置設置         </td> </tr> </table>	目的	深度 300m 予備ステージにおいて、水質観測装置を設置し、地下水の地球化学的連続モニタリングを実施するために行う。	実施場所	深度 300m 予備ステージ	期間	2009 年 6 月～9 月	孔口座標	世界測地系 ・X:-69018.514 Y:6431.726 Z:-97.826	方位傾斜	・孔 口:方位 N56.71°W 傾斜 -3° ・最終深度:方位 N56.71°W 傾斜 -2.98°	掘削長	最終深度:102.0mabh	掘削孔径	最終孔径:HQ(98.4mm)	調査内容	1)ボーリング掘削(HQ:102.0mabh) 2)コア観察 3)BTV 観察 4)孔内検層(孔径, 孔曲がり, 電磁フローメータ) 5)水理試験 6)水質観測装置設置
目的	深度 300m 予備ステージにおいて、水質観測装置を設置し、地下水の地球化学的連続モニタリングを実施するために行う。																																	
実施場所	深度 300m 予備ステージ																																	
期間	2009 年 6 月～9 月																																	
孔口座標	世界測地系 ・X:-69018.514 Y:6431.726 Z:-97.826																																	
方位傾斜	・孔 口:方位 N56.71°W 傾斜 -3° ・最終深度:方位 N33.29°W 傾斜 -2.98°																																	
掘削長	最終深度:102.0mabh																																	
掘削孔径	最終孔径:HQ(98.4mm)																																	
調査内容	1)ボーリング掘削(HQ:102.0mabh) 2)コア観察 3)BTV 観察 4)孔内検層(孔径, 孔曲がり, 電磁フローメータ) 5)水理試験 6)水質観測装置設置																																	
目的	深度 300m 予備ステージにおいて、水質観測装置を設置し、地下水の地球化学的連続モニタリングを実施するために行う。																																	
実施場所	深度 300m 予備ステージ																																	
期間	2009 年 6 月～9 月																																	
孔口座標	世界測地系 ・X:-69018.514 Y:6431.726 Z:-97.826																																	
方位傾斜	・孔 口:方位 N56.71°W 傾斜 -3° ・最終深度:方位 N56.71°W 傾斜 -2.98°																																	
掘削長	最終深度:102.0mabh																																	
掘削孔径	最終孔径:HQ(98.4mm)																																	
調査内容	1)ボーリング掘削(HQ:102.0mabh) 2)コア観察 3)BTV 観察 4)孔内検層(孔径, 孔曲がり, 電磁フローメータ) 5)水理試験 6)水質観測装置設置																																	

P.117  
表 2.13-1

目的	深度 300m 研究アクセス坑道 100m 計測横坑からのボーリング掘削により、これまで地表からの調査により開発された調査手法および新たに考案した調査手法を運用し、それらを体系的にとりまとめ、得られたデータの妥当性や地下施設が及ぼす影響を把握する。
実施場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10MI22 号孔, 10MI23 号孔</li> <li>・深度 300m 主立坑側研究アクセス坑道 100m 計測横坑</li> <li>●10MI26 号孔</li> <li>・深度 400m 予備ステージ</li> </ul>
期間	2010 年 7 月～12 月
孔口座標	世界測地系 <ul style="list-style-type: none"> <li>●10MI22 号孔・X:-68919.595 Y:6474.160 Z:-96.548</li> <li>●10MI23 号孔・X:-68917.445 Y:6474.188 Z:-96.537</li> <li>●10MI26 号孔・X:-69018.850 Y:6431.211 Z:-197.356</li> </ul>
方位傾斜	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10MI22 号孔</li> <li>・孔 口:方位 S80.77°W 傾斜 <span style="border: 1px solid red;">-3°</span></li> <li>・最終深度:方位 S80.0°W 傾斜 -3°</li> <li>●10MI23 号孔</li> <li>・孔 口:方位 N80.23°W 傾斜 -3°</li> <li>・最終深度:方位 <span style="border: 1px solid red;">N79.0°W</span> 傾斜 <span style="border: 1px solid red;">±0°</span></li> <li>●10MI26 号孔</li> <li>・孔 口:方位 N60.0°W 傾斜 -3°</li> <li>・最終深度:方位 N50.0°W 傾斜 +3°</li> </ul>
掘削長	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10MI22 号孔</li> <li>・最終深度:143.6mabh</li> <li>●10MI23 号孔</li> <li>・最終深度:109.7mabh</li> <li>●10MI26 号孔</li> <li>・最終深度:70.6mabh</li> </ul>
掘削孔径	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10MI22 号孔, 10MI23 号孔, 10MI26 号孔</li> <li>・最終孔径:HQ(98.4mm)</li> </ul>
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10MI22 号孔</li> <li>1)ボーリング掘削(HQ:143.6mabh)</li> <li>2)コア観察</li> <li>3)BTV 観察</li> <li>4)孔内検層(孔径、孔曲がり、電磁フローメータ、電気、音波、密度、中性子)</li> <li>5)長期揚水試験</li> <li>●10MI23 号孔</li> <li>1)ボーリング掘削(HQ:109.7mabh)</li> <li>2)コア観察</li> <li>3)BTV 観察</li> <li>4)孔内検層(孔径、孔曲がり、電磁フローメータ)</li> <li>5)水理試験</li> <li>6)長期水圧観測装置設置</li> </ul>

目的	深度 300m 研究アクセス坑道 100m 計測横坑からのボーリング掘削により、これまで地表からの調査により開発された調査手法および新たに考案した調査手法を運用し、それらを体系的にとりまとめ、得られたデータの妥当性や地下施設が及ぼす影響を把握する。
実施場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10MI22 号孔, 10MI23 号孔</li> <li>・深度 300m 主立坑側研究アクセス坑道 100m 計測横坑</li> <li>●10MI26 号孔</li> <li>・深度 400m 予備ステージ</li> </ul>
期間	2010 年 7 月～12 月
孔口座標	世界測地系 <ul style="list-style-type: none"> <li>●10MI22 号孔・X:-68919.595 Y:6474.160 Z:-96.548</li> <li>●10MI23 号孔・X:-68917.445 Y:6474.188 Z:-96.537</li> <li>●10MI26 号孔・X:-69018.850 Y:6431.211 Z:-197.356</li> </ul>
方位傾斜	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10MI22 号孔</li> <li>・孔 口:方位 S80.77°W 傾斜 <span style="color: red;">-4°</span></li> <li>・最終深度:方位 S80.0°W 傾斜 -3°</li> <li>●10MI23 号孔</li> <li>・孔 口:方位 N80.23°W 傾斜 -3°</li> <li>・最終深度:方位 <span style="color: red;">N81.0°W</span> 傾斜 <span style="color: red;">+2°</span></li> <li>●10MI26 号孔</li> <li>・孔 口:方位 N60.0°W 傾斜 -3°</li> <li>・最終深度:方位 N50.0°W 傾斜 +3°</li> </ul>
掘削長	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10MI22 号孔</li> <li>・最終深度:143.6mabh</li> <li>●10MI23 号孔</li> <li>・最終深度:109.7mabh</li> <li>●10MI26 号孔</li> <li>・最終深度:70.6mabh</li> </ul>
掘削孔径	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10MI22 号孔, 10MI23 号孔, 10MI26 号孔</li> <li>・最終孔径:HQ(98.4mm)</li> </ul>
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10MI22 号孔</li> <li>1)ボーリング掘削(HQ:143.6mabh)</li> <li>2)コア観察</li> <li>3)BTV 観察</li> <li>4)孔内検層(孔径、孔曲がり、電磁フローメータ、電気、音波、密度、中性子)</li> <li>5)長期揚水試験</li> <li>●10MI23 号孔</li> <li>1)ボーリング掘削(HQ:109.7mabh)</li> <li>2)コア観察</li> <li>3)BTV 観察</li> <li>4)孔内検層(孔径、孔曲がり、電磁フローメータ)</li> <li>5)水理試験</li> <li>6)長期水圧観測装置設置</li> </ul>